



推進センター上映会のお知らせ (入場無料、要予約、カレッジ講座)


1月の上映会

19日(木)・22日(日) 13:30~ にいがた偉人伝④ 【2017年/DVD/130分/BSN新潟放送】  2単位認定

2月の上映会

9日(木) 13:30~ 箱根風雲録 【1952年/VHS/136分】 2単位認定 
16日(木)・26日(日) 13:30~ 丹下左膳餘話 百萬両の壺 【1935/DVD/92分】 2単位認定

3月の上映会

16日(木)・26日(日) 13:30~ 芦沼(あしぬま) 【1954年/VHS/43分】 
「瀧」の記憶—瀧と共に生きる人々の物語—
【2016年/DVD/47分/新潟市瀧環境研究所】 二本で2単位認定

LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) **book** (推進センター所長)

アフターコロナの夢を見た

正月、アフターコロナの夢を見た・・・

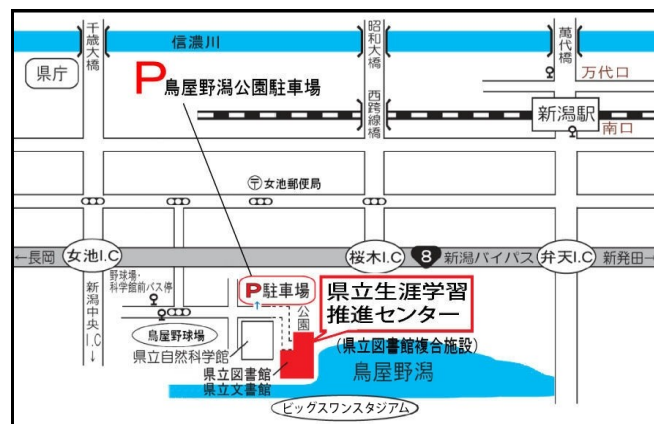
ある研修会に参加するため、新幹線に乗って、いざ東京へ。会場に着くと、グループワーク用に机が並べられており、演習開始と同時に和気藹々と対話が進む。会場の一部にはスクリーンがあり、オンライン参加の皆さんもブレイクアウトセッションで喧々囂々と意見を交わしている。

研修後はアルコール付きの情報交換会。会場の至る所でグラスを傾ける音がし、満面の笑みだらけ。オンライン参加の方も、各人好きな飲み物を楽しみながら、会場の人と語り、画面の中で笑顔をまき散らす。

そんな関りが、なんとマスクなしで！（翌朝は毎度のごとく二日酔い・・・？）

アフターコロナでは、益々「選択肢」が増えるように思います。一人一人の求めに応じた学びを提供し、学習者がそのどれかを「選択」することから生涯学習が始まります。その場を提供する側の大変さも想像できますが、反対に自分の求める学びがない場合、自らが考えるやり方で学ぶ能力も必要となってきます。

そんな時、自分なら学べるかな？ と、首を傾げ冷や汗タラタラの私がいて、ハッと目が覚めた・・・



新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2
TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
Mail:nlpc@mail.lalanet.gr.jp
ホームページ:https://www.lalanet.gr.jp/

Twitter 公式アカウント
https://twitter.com/lala_nlpc/
新潟県立生涯学習推進センター
7,283件のツイート


施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設の貸出を行っています。
貸出施設:ホール 大研修室
※感染予防のため、利用定員を制限しています。
(ホールは95人まで 大研修室は60人まで)

生涯学習

Niigata

No.159 令和5年1月12日発行

SDGs4 質の高い教育をみんなに

ラ・ラ・ネット 検索 

https://www.lalanet.gr.jp



〈No.159号の掲載記事〉

- 1 ページ目 生涯学習相談事業について
- 2、3 ページ目 生涯学習推進センター発行 NEWS LETTER 紹介
- 4 ページ目 上映会のお知らせ、LLPC book




生涯学習推進センター 生涯学習相談事業について

当センターでは、社会教育主事が皆様の生涯学習を充実させるためのお手伝いをしています。

今年度、生涯学習推進センターでは広報活動に新たなアイデアを加えて取り組んでまいりました。生涯学習相談についても当センターの職員がいくつかの市町村を直接訪問させていただき事業の紹介をさせていただきました。

当センターの生涯学習相談は市町村生涯学習関係者等から相談に応じ県内の生涯学習を支援していくことも大きな役割の一つとなっています。以下には令和4年11月末日までに学習相談問い合わせを頂いた20市町村（行政関係機関のみ）及び主な問い合わせ内容を紹介します。

新潟県立生涯学習推進センター
生涯学習相談 
PTAや公民館、市町村等で行う講座のプログラムや講師探しのお手伝いをしています。
025-284-6119
相談日 火～金 9:30～17:00 (祝日、年末年始を除く)
FAX 025-284-6019 メール lalasudan@mail.lalanet.gr.jp
〒950-8602 新潟市中央区女池南3-1-2

〈生涯学習相談を利用した市町村〉

- ・上越市 ・糸魚川市 ・妙高市 ・長岡市 ・三条市 ・柏崎市 ・加茂市
- ・十日町市 ・魚沼市 ・南魚沼市 ・刈羽村 ・新潟市 ・新発田市 ・村上市
- ・五泉市 ・阿賀野市 ・胎内市 ・燕市 ・聖籠町 ・弥彦村

〈主な問い合わせ内容〉

- ・生涯学習講座を行うため指導者を紹介してほしい。
- ・生涯学習講座に関する広報に協力してほしい。（ラ・ラ・ネットへの掲載、チラシの配架や紹介）
- ・いきいき県民カレッジについて教えてほしい。
- ・視聴覚機材、教材について相談したい。

県が基本目標としている「生涯学び活躍できる循環型生涯学習社会」の実現のために、生涯学習相談では「情報発信支援」「学習情報の提供」「学習の評価と充実・活用」等様々な面で相談支援を行っています。今後とも当センターの生涯学習相談をご活用ください。



生涯学習推進センター1階には学習相談コーナーがあります。

今年度も、とても多くの機関から学習講座情報等のチラシや資料を提供いただきました。

今後も配架ご希望のチラシがございましたら、生涯学習推進センターまで送付してください。

↑【相談コーナー廊下掲示板】

←【学習相談コーナー】

〒950-8602
新潟県新潟市中央区女池南3-1-2

生涯学習推進センター発行「NEWS LETTER紹介」







今年度「NEWS LETTER」は、当センターの研修会や研修会の内容にかかわるキーワード等、当センターの事業や取り組みについて、広く皆様にご覧いただくために発行しております。（12月13日までにNo.15まで発行）

「NEWS LETTER」掲載内容とリード文、QRコード(pdfデータが開きます。)を以下の一覧表にまとめました。各「NEWS LETTER」は当センターホームページ「ラ・ラ・ネット」に電子データとして掲載しております。表のQRコードを読み取るか、「ラ・ラ・ネット」の「活動日記」ページよりアクセスをするとご覧になれます。今後の業務や来年度の研修会の受講の際に、参考にしてください。

〈令和4年度 NEWS LETTER一覧〉

No	掲載内容 (発行日)	リード文	QRコード
1	基礎研修会とは? (8月17日)	生涯学習基盤や地域づくり拡充のために、必要な理論や実践を学び、社会教育関係職員等の資質向上を図る研修です。	 No.1
2	なぜ学校と地域の連携? (8月23日)	学校だけでなく、社会全体で子どもたちを支えていくことが求められています。そのために「コミュニティ・スクールの推進、地域との連携・協働」の必要性はますます高くなっています。	 No.2
3	学校と地域が連携するには (8月30日)	「学校と地域の連携」をテーマに、No.2、No.3の2回に渡り、当センターの「地域連携研修会」で学ぶ内容を掲載しました。	 No.3
4	SDGsとは? (8月30日)	研修会でたびたび出てきたキーワードの「SDGs」。「SDGs」17の目標のうち一部の穴埋め問題です。1.00をなくそう 2.00をゼロに 3.すべての人に00と00を穴埋めの答え及び4~17の目標は右記QRコードから	 No.4
5	Society5.0 (9月27日)	どこかで耳にしたことのあるキーワード「Society5.0」今年度の研修会で頻りに使われた言葉です。例えば…自動車の自動運転やドローンによるなどは「Society5.0」の流れの一つです。詳しくは右記QRコードから。	 No.5
6	いきいき県民カレッジ・①とは? (9月27日)	平成4年の開学以来、「いつでも、どこでも、自分の希望するものを学びたい」という要望に応えることを目的に、生涯学習講座情報を提供しています。学習機会の充実を支援するいきいき県民カレッジ	 No.6
7	いきいき県民カレッジ・②とは? (9月28日)	「受講手帳」「活用手帳」をご活用ください。「受講手帳」は講座を受講することによりスタンプを、「活用手帳」はボランティア活動など学習や活動支援をした後にスタンプが押されます。	 No.7
8	地域連携コーディネーター等研修会とは? (9月28日)	学校・家庭・地域の連携・協働を推進するために必要な資質や能力を養うとともに、人材の確保を目指す研修会です。No.2,3の「地域連携研修会」は学校職員向ですが、本研修会の参加対象は学校教職員に限りません。今年も多くの方からご参加いただきました。	 No.8



No	掲載内容 (発行日)	リード文	QRコード
9	家庭教育支援者養成研修会とは? (9月29日)	子どもを取り巻く環境と時代のニーズに合わせて研修を計画しており、受講者期待度の高い研修会の一つです。教育関係者はもちろん、家庭教育支援に関心のある方ならどなたでも研修に参加できます。	 No.9
10	ラ・ラ・ネットご存じですか? (10月25日)	平成8年よりパソコン通信で稼働。平成12年よりインターネット回線を利用した新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」。マイページIDとパスワードを取得し(団体向け)、ログインすることで「ラ・ラ・ネット」に情報を掲載することができます。	 No.10
11	Twitter① (11月1日)	県立生涯学習推進センターはTwitterをしています。生涯学習推進センターTwitter公式アカウントは@lala_nlpcです。(裏面にQRコードがあります)「NEWS LETTER」ではTwitterのメリット、デメリット、	 No.11
12	Twitter② (11月4日)	Twitterを利用するときによく使う、「リツイート」や「ハッシュタグ」等の用語を紹介しています。	 No.12
13	Well-being (11月17日)	「Well-being (ウェル ビーイング)」。もうすでに世の中に広がりつつある言葉です。研修会の中でも、何名かの講師が使っていました。次の時代のキーワードになる言葉です。	 No.13
14	幅広く利用されています (11月29日)	いきいき県民カレッジ奨励証についての紹介です。奨励証の発行のほとんどは大人の方々が大多数を占めているのが現状ですが、小学生への発行もあります。子どものころから生涯学習に親しんでいくことは、生涯を通じて学び続けていく人を育成するためにとっても大切なことではないでしょうか。	 No.14
15	リスクリングとリカレント(教育) (12月13日)	研修会でも使われた「リスクリング」という言葉の紹介です。また、令和4年10月の臨時国会において、岸田首相が所信表明で演説しました。NEWS LETTERではリカレント(教育)と比較しながら解説しました。	 No.15

